

湖畔の風

12月の資源回収結果です

12月11日(土)に資源回収が行われました。皆様のご協力により、たくさんの資源が集められました。今回の回収量は下記の通りです。

新聞紙	1,590 kg	段ボール	1,000 kg	雑誌・雑紙	3,010 kg
牛乳パック	60 kg	スチール缶	150 kg	アルミ缶	460 kg
茶一升びん	7本	緑一升びん	8本	ビールびん	2本

回収できなかったもの

- ・中が銀色の紙パック(酒、焼酎など)→燃やせるゴミに다してください。
- ・汚れがひどい段ボール、紙類→燃やせるゴミに다してください。

※びん、缶類はできる限り、洗って乾かしてください。

※次回の回収日は6月11日(土)の予定です。それまでに、各地区の収集場にご持参ください。



鬼は外!
コロナも外!

2月の行事予定

- 安全・安心チェーンソー講習(初級)
2月19日(土)、20日(日)、27日(日)
いずれも 9:00~16:00
- 健康教室(軽体操他)
2月28日(月)、3月7日(月)、14日(月)
※後日、チラシを配布いたします。

※新型コロナウイルス感染状況などにより、変更になることがあります。ご了承ください。

白土 多田さん



2021! イルミネーション

中通 三浦さん



毎年、飾りつけを変えているとか。倉沢、田瀬のイルミネーションツアーをする方もいるようです。

田瀬地区の人口

(令和3年12月末現在)

行政区	世帯数	人数			比較 (11月末)
		男	女	計	
田瀬第1	67	84	95	179	1人減
田瀬第2	28	35	35	70	—
田瀬第3	73	80	90	170	1人減
計	168	199	220	419	2人減

※花巻市住民登録人口集計表を基に作成しています。



すべてのお問合わせ先

田瀬地域コミュニティ会議 事務局電話 44-5281まで

施設利用制限 レベル4に!

花巻市は1月23日、岩手県中部圏域の直近一週間の人口10万人あたりの新規陽性者数が25人を超えることになり、「市関連施設の利用制限ガイドライン」の運用レベルを1月24日よりレベル4に変更しました。

それに伴い、振興センター・社会体育館も当分の間休館となります。地区の皆様には、ご不便ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

なお皆さまには、三密を避け、常時マスクの着用、こまめな手洗いなど、基本的な感染対策の再徹底をお願いします。

なお、施設の利用はできませんが、事務員は通常どおり業務を行っております。

異聞 田瀬の歴史 第2回

康平5年 田瀬・砥森山

次に田瀬が登場するのは平安時代末期の康平5年(1062)でしょう。阿豆流為が田村麻呂の助命嘆願にも関わらず、延暦21年8月13日処刑された後(『日本紀略』)、東北一帯は朝廷支配下にあったが、前九年の役により再び朝廷軍に責められることとなりました。



これが、奥六郡(胆沢城から盛岡までの地方)の長であった安倍貞任に代表される安倍一族が、朝廷に納税をしないという理由で朝廷軍と争った前九年の役が始まり、岩手は再び戦場となります。

永承6年(1051)、宮城北部の鬼切部(鳴子温泉付近)で朝廷軍と安倍一族の戦いが始まり、朝廷軍が破れます。翌年、朝廷軍は源頼義を陸奥守に任命して安倍一族を攻めます。長であった安倍頼良とその子・貞任は善戦しますが、朝廷軍に頼義の子・八幡太郎義家が加わり、天喜5年(1057)に安倍頼良が戦死してからは、貞任が後継となり弟・家任とともに一族を率いて戦いを続けますが苦戦が続き、黒沢尻の弟・正任、田瀬・野金山には弟の家任が陣を張って防ぎ、貞任を逃し貞任は砥森山に隠れたと言われています。(貞任隠れ岩とされる場所が田瀬大橋近くにあり)

明神・砥森山にて祈願

康平5年(1062)、朝廷軍の源義綱(加茂次郎義綱=義家の弟)人首より田瀬に入り、貞任を探索するため明神山に登り祈願したそうです。この時に加茂神社が建てられたという説もあります。

更に、八幡太郎源義家は宮守より田瀬に入り砥森山頂に石の祭壇を造り、斎戒沐浴をして身を清め、日本武尊(やまとたけるのみこと)を勧請して貞任探索の祈願をし、その願いが叶ったら砥森神社を建立すると誓ったところ、突如神風がおこり御幣束が舞い上がり、貞任の逃亡先の厨川に飛んで行ったといわれています。これにより砥森神社は創建されたと砥森神社では伝承されています。《次回につづく》

★ふるさとカルタ取り大会と田瀬太鼓発表会

令和3年度生涯学習事業のふるさとカルタ取り大会が、2年ぶりに開催されました。小学生からシルバーまで約40名の参加があり、1月10日（月・祝）に社会体育館で行われました。行政区を基本に4チームの団体戦、個人戦が行われ、白熱した戦いでした。結果は次の通りです。

団体の部

優勝 Bチーム（曾我海由、多田衣吹、菊池梨緒、佐藤 翔、曾我吉貴、菅原政二、曾我フミ、女鹿志智郎）
準優勝 Cチーム（吉田 然、吉田 湊、朝倉杏樹、菊池幸喜、多田宏行、多田満仲、内館慶子、菅原勇一）

個人男子の部

第1位 菅原 政二
第2位 曾我 吉貴
第3位 女鹿 志智郎

個人女子の部

第1位 朝倉 杏樹
第2位 菅谷 公子
第3位 伊藤 望結



はいっ、これ！



静かに、読み手の声を待ちます！



どっち？



次はゼットイ取るよ！



団体優勝に賞状と優勝カップが贈られました。



個人には賞状と桶が贈られました。

★2年ぶり!! 田瀬太鼓発表会 清流田瀬こども太鼓・田瀬激流太鼓の会



カルタ取り大会の際に太鼓の発表会も行われ、地区の皆様の前で力強い演奏を披露しました。

★防犯講話



12月16日(木)に開催された第6回役員会の際に谷内駐在所の伊藤義之巡査部長の防犯講話をお聞きしました。

田瀬のように、犯罪が少ない地域においても特殊詐欺、無施錠家屋を狙った犯罪があるそうです。普段から、おかしいな電話、怪しい人物、怪しい車などに気を付けて、少しでもおかしいと思ったら、警察に連絡してほしいということです。その際、車はナンバーを、電話は相手の電話番号をメモしておくとういことです。

固定電話にかかってきた番号がわからない場合は、[136]に続けて[1]をダイヤルすると、最後にかかってきた電話の日時と電話番号を音声で知らせるNTTのサービスを利用するようお話がありました。

但し、利用料金[33円/回]がかかります。



白土の多田加久子さんが令和3年度花巻市市民芸術祭第15回文芸大会「随筆」において、**芸術祭賞**を受賞されました。おめでとうございます。

この時期、道路の両脇からしゅるしゅると地を這う蔓を、目にすることが多い。褐色の産毛に覆われた蔓は路面だけではなく、十メートル近い高さの電柱に絡みつき、支線にも巻きついて、巨大な三角を造形している。配電線から伸びた新芽をたらたらと垂らした姿は、矮小化した前足を持つティラノサウルスを彷彿とさせる。

葛にはグリーンモンスターの異名があるが、言い得て妙だ。

海外では繁茂力の高さや拡散の速さが侵略的外来種に指定されて嫌われ者だが、わが国では「秋の七草」に数えられている。

赤紫の蝶形花は可憐で甘酸っぱい香りがする。落花の時季、道路の端に散り積もる様子は初秋の玉雪のようで、風雅な趣がある。

葛は有用な植物で、根からはくず粉がとれるし、葛根と呼ばれる漢方薬にもなる。

蔓から取った繊維で織られる葛布は、古には衣服に重宝された。静岡県掛川市付近には今でもその手法が伝承され、民芸品や装飾品として特産品になっている。

一日に十センチも伸びる葛の新芽はそのまま食用にもなる。アクは強いがゆでておひたしにしたり、てんぷらにしたりすると美味しい。

さっそくレシピを見て、ぼきっと折れる先端部を茹でて食べてみた。もしやもしやとして、なんとも口当たりが悪いし、苦い。てんぷらの方が無難だったかと思いつつ、レシピをもう一度見直すと、皮をむいた方が食べやすい、と書かれていた。失敗だった。葉も食べられるようだが、もう一度葛料理に挑戦する気になれずにいる。

それでも道行く先のあちらこちらで旺盛に繁茂する煩わしいばかりのグリーンモンスターが、いざという時の食料になることを知ると、てのひら返しに好ましく、頼もしく思えてくるものだ。

グリーンモンスター

多田 加久子